

善福寺川整備工事（その210） 工事説明会

日時：①令和6年2月2日（金）18：30～20：00
②令和6年2月3日（土）13：00～16：00

会場：杉並区立松溪中学校 体育館
（住所 東京都杉並区荻窪2丁目3-1）

発注者：東京都第三建設事務所

施工者：大木建設株式会社

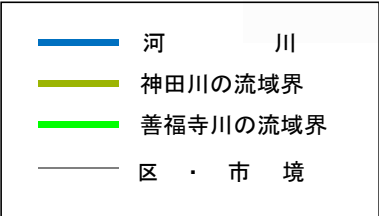
資料目次

- 善福寺川整備事業の概要 P3～P8
- 今後の護岸工事の進め方 P9～P11
- 善福寺川整備工事（その210）の工事内容 P12～P26
- 工事車両搬出入ルートについて P27～P39
- 工事に伴う家屋調査と家屋損害賠償について P40～P41
- 問い合わせ先 P42

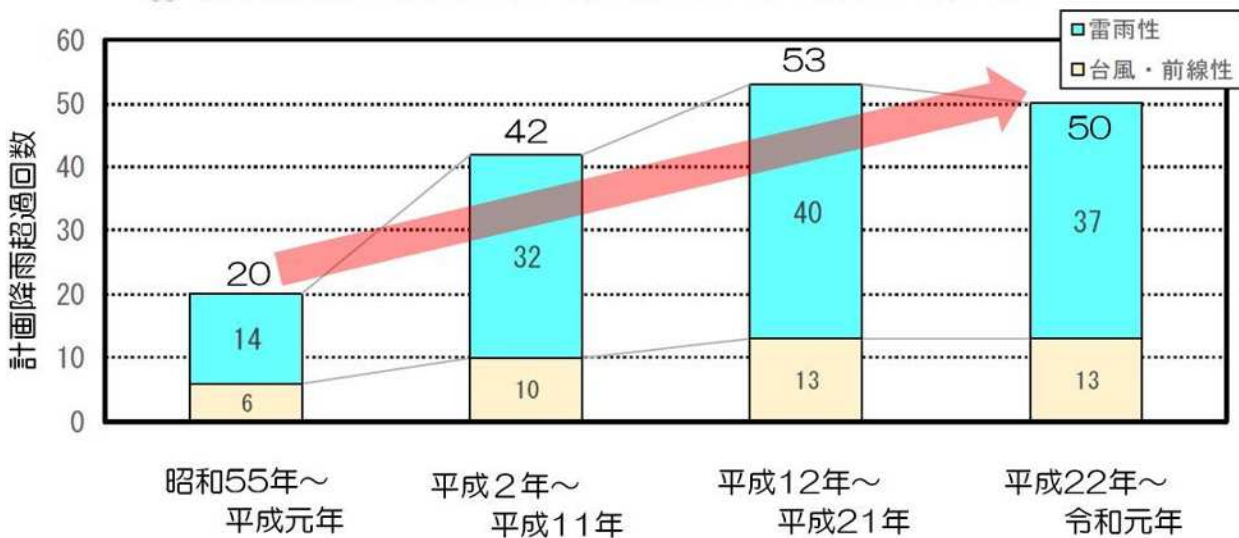
善福寺川の概要



- 流域面積 18.3km² (中野区、杉並区、練馬区、武蔵野市)
- 河川延長 10.5km 下流端：神田川合流
上流端：杉並区善福寺町二丁目



近年の降雨状況の変化



1時間50mm又は24時間152mmを超過する発生要因別降雨数の経年変化 (昭和55年～令和元年 (過去40年間))

善福寺川における過去の代表的な水害

平成17年9月の豪雨

妙正寺川、善福寺川上流部を中心に、9月4日夕方から5日未明にかけて時間最大100mm以上の激しい雨が降り、杉並区、中野区、新宿区で**浸水家屋3,000戸以上の甚大な被害**が発生。

- ・総雨量 : 263mm (下井草観測所・杉並区)
- ・時間最大雨量: 112mm/h(下井草観測所・杉並区)

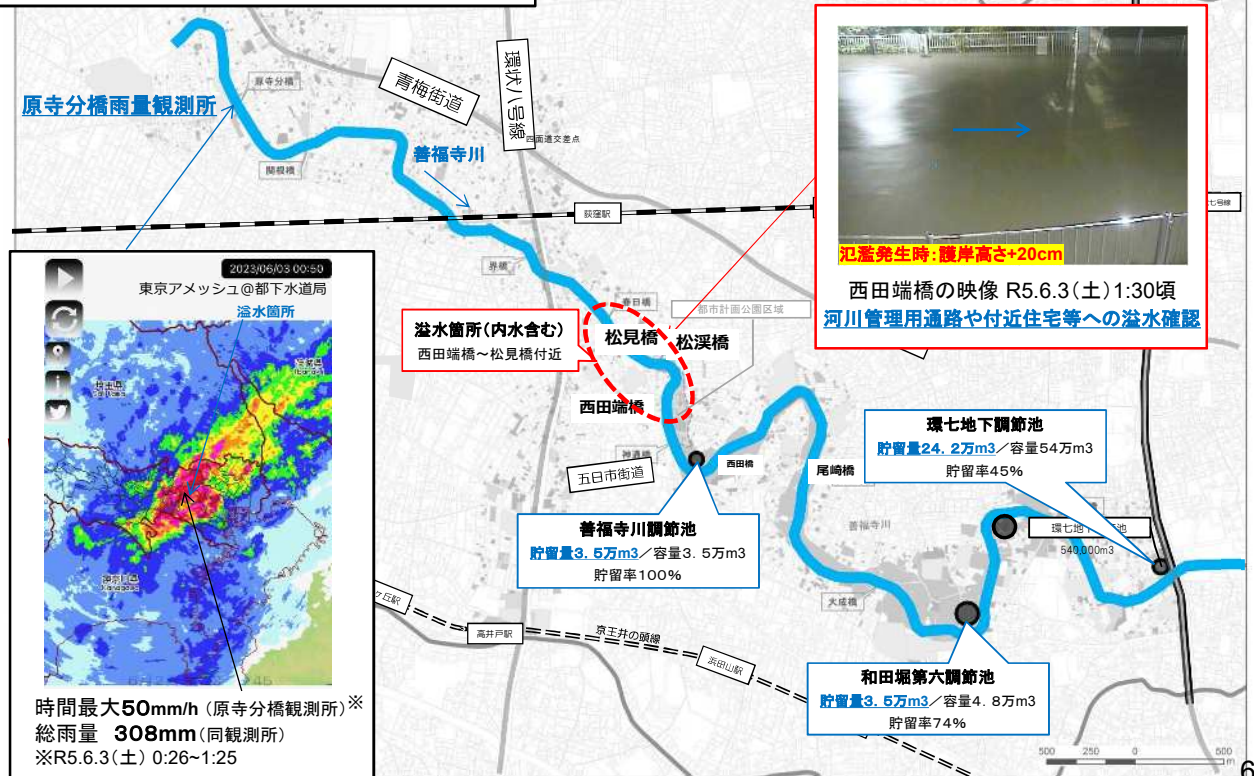


妙正寺川天神橋の様子

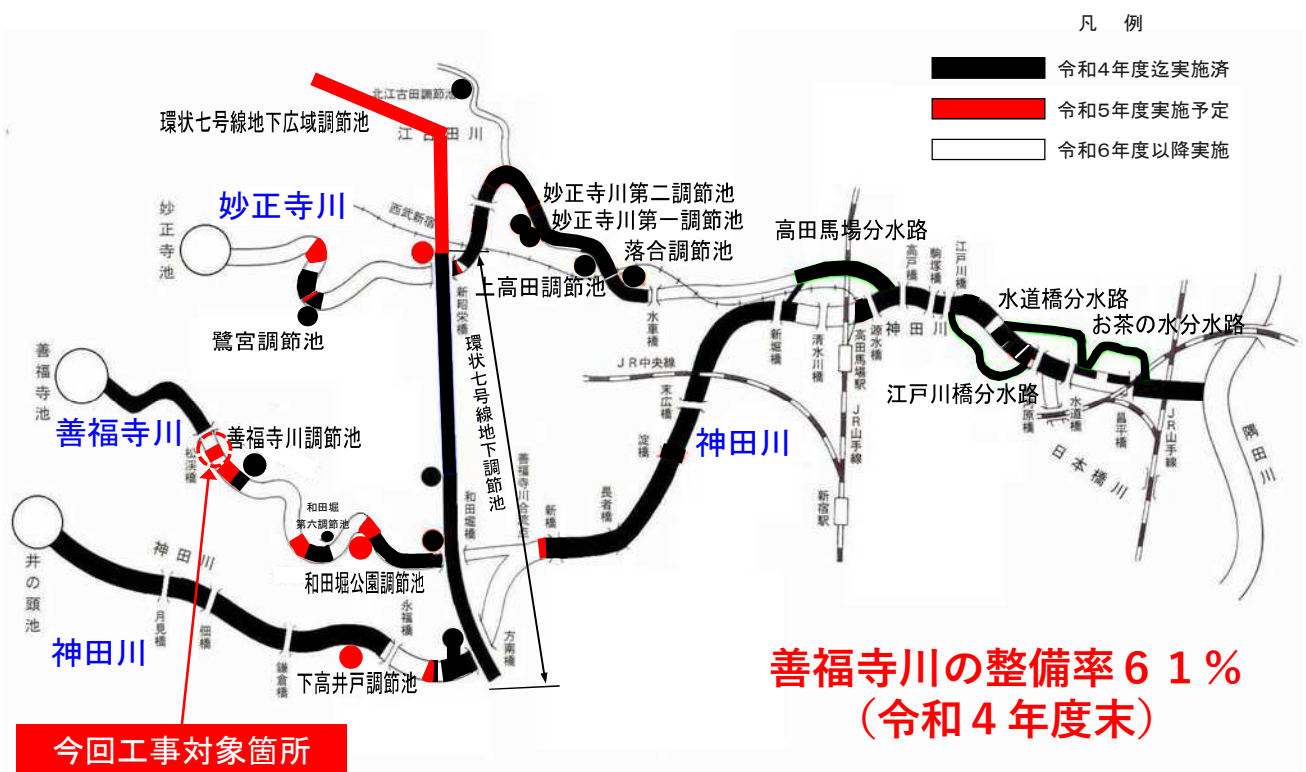


善福寺川における最近の水害

令和5年6月3日 台風2号による溢水状況

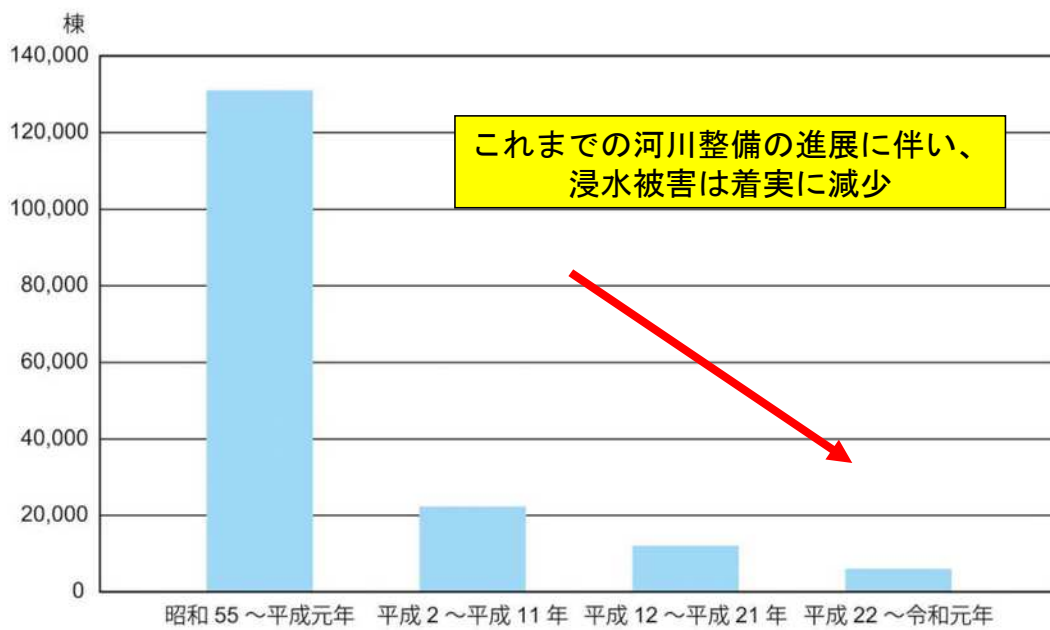


神田川流域の整備状況



7

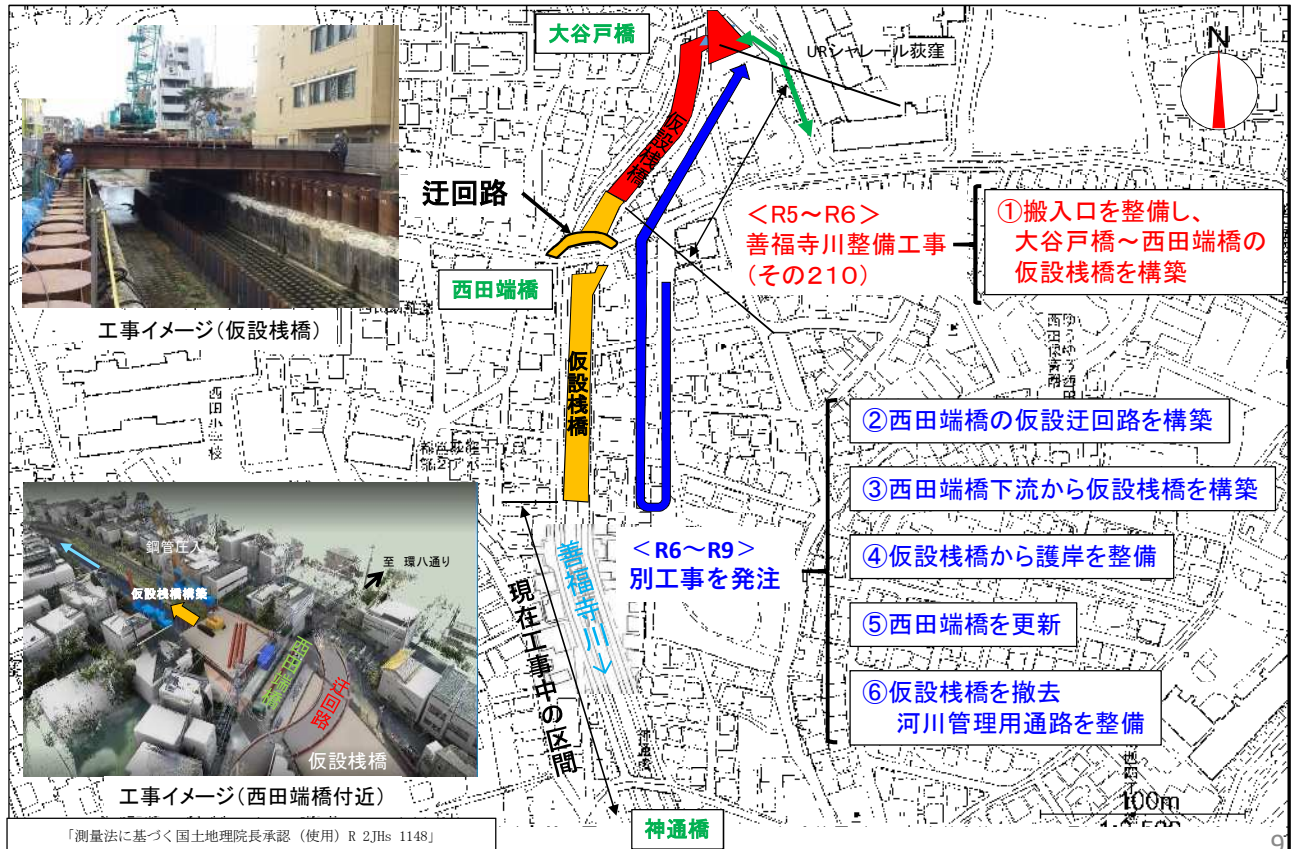
これまでの河川整備効果



都内全域における浸水棟数の経年変化

8

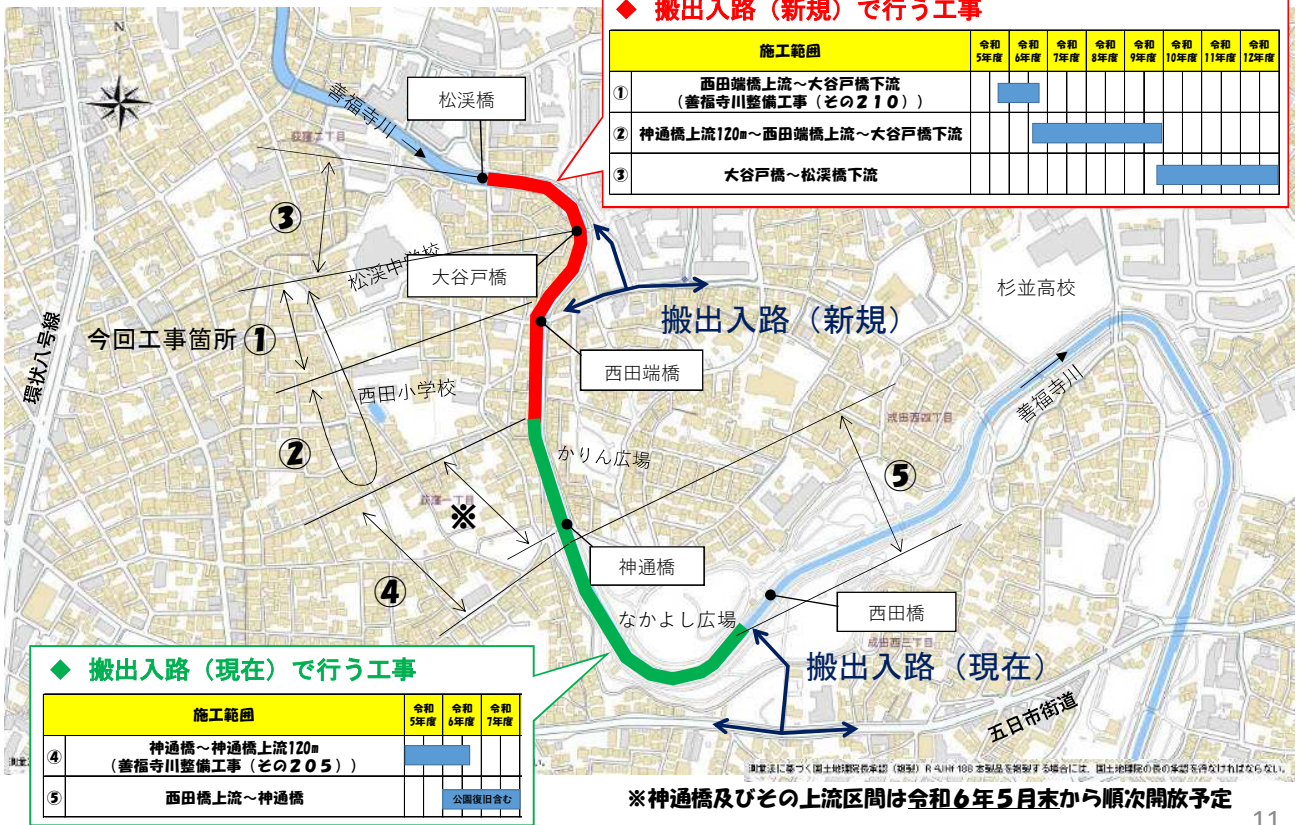
護岸工事の進め方（西田端橋下流～大谷戸橋）



護岸工事のイメージ（西田端橋下流）

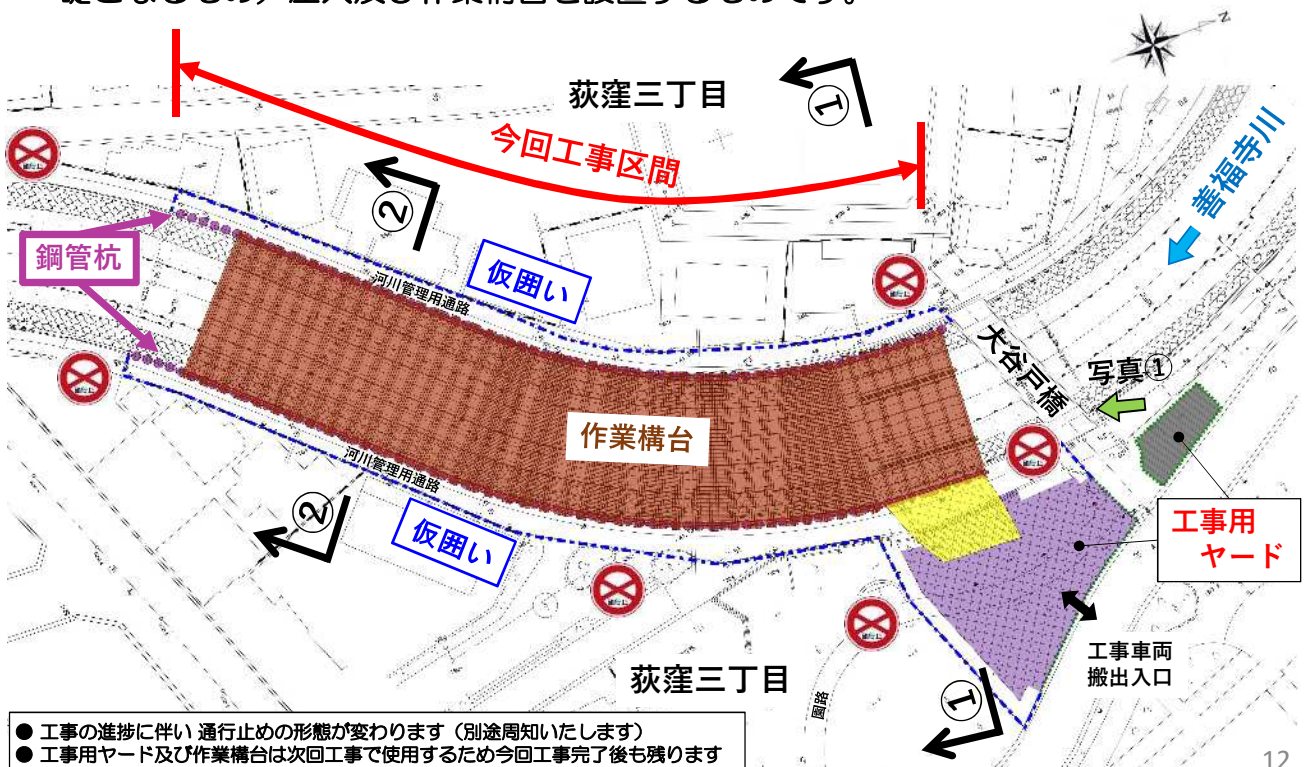


全体の事業計画（西田橋～松浜橋）

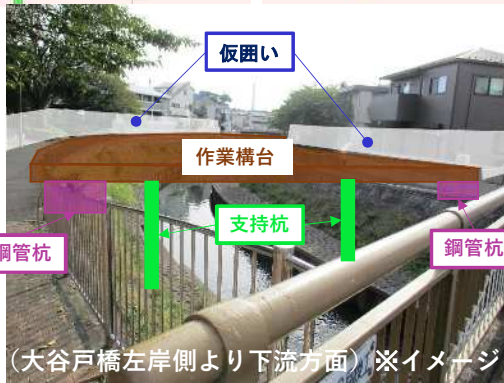
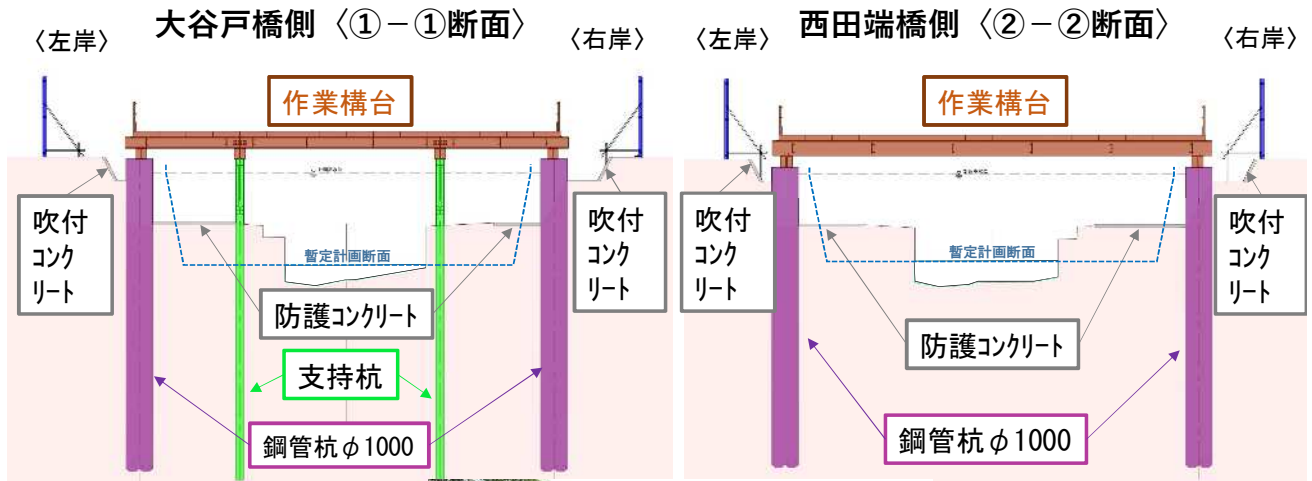


工事内容（河川工事）

本工事は、善福寺川の西田端橋上流から大谷戸橋下流までの鋼管杭（護岸の基礎となるもの）圧入及び作業構台を設置するものです。

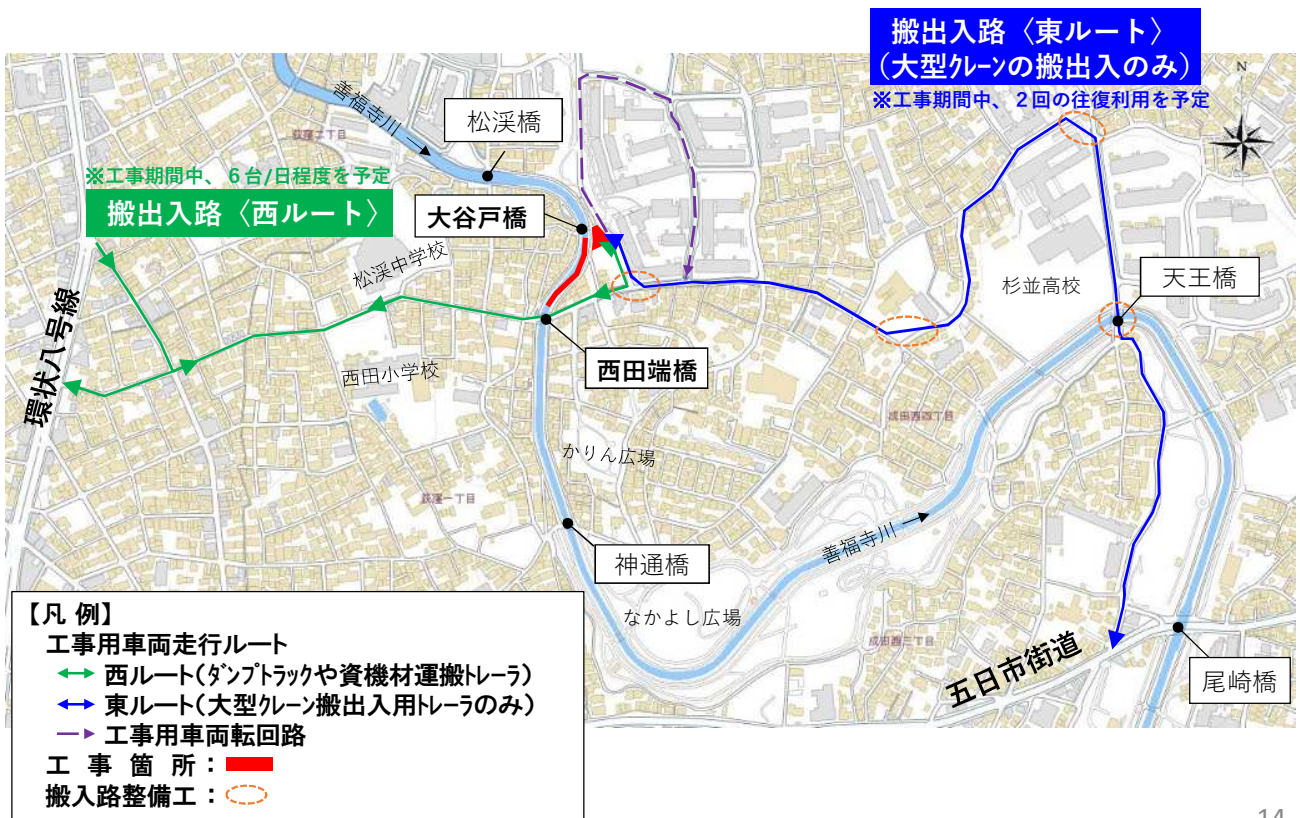


今回工事の完了断面及び整備前後のイメージ



写真① (大谷戸橋左岸側より下流方面) ※イメージ

工事用車両搬出入路図



工事工程表

	令和5年		令和6年											
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
準備工・後片付け工		■												■
工事用ヤード整備工 (工事資機材を入れる場所を整備します)				■										
構造物取壊し工 (既設護岸の取り壊しを行います)				■	■								■	
掘削工 (既設護岸背面の土砂を取り除きます)					■								■	
鋼管杭圧入工 (新しい護岸の基礎として鋼管杭を圧入します)						■	■	■	■	■	■	■	■	■
作業構台工 (作業スペースを確保するため、作業構台を設置します)							■	■	■	■	■	■	■	■
搬入路整備工 (搬入路上の4箇所を整備し、3箇所復旧します)				■	■								■	

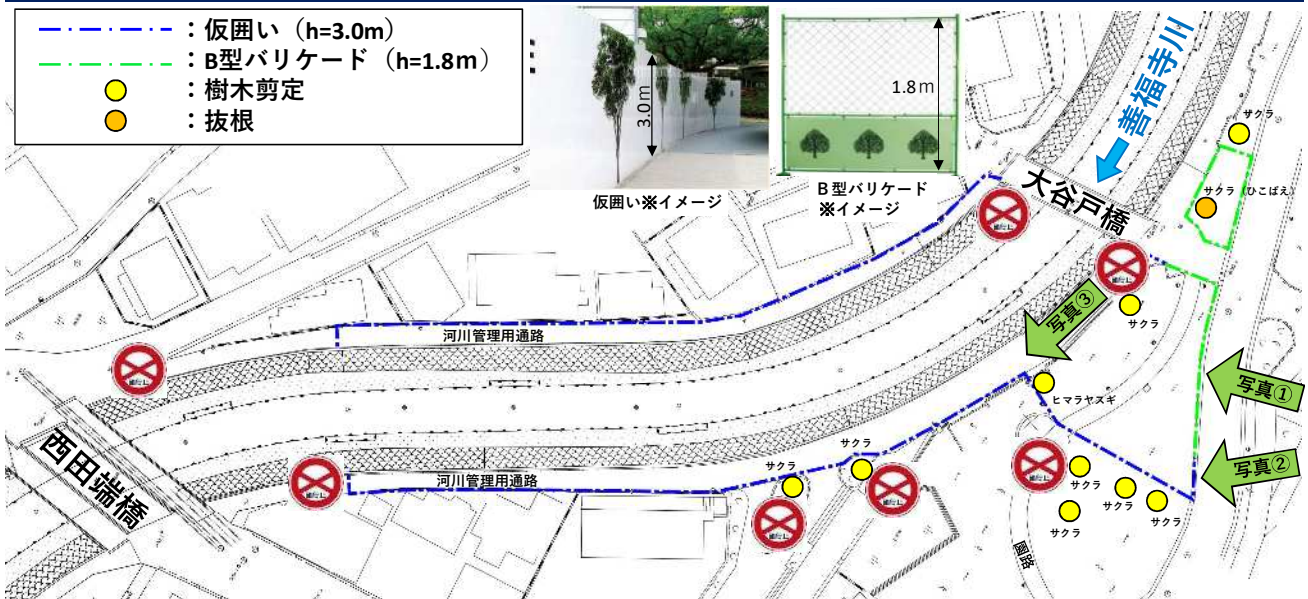
現場着手
(令和6年2月上旬)

大戸谷橋 - 西田端橋間右岸・左岸とも通行止め
【自転車・歩行者は通れません。】

15

STEP1 工事ヤード整備 (R6年2月)

- : 仮囲い (h=3.0m)
- - - : B型バリケード (h=1.8m)
- : 樹木剪定
- : 抜根



16

STEP2 構造物取壊し・掘削 (R6年2月~4月)

既設護岸撤去・掘削工

河川管理用通路

善福寺川

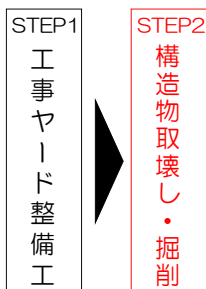
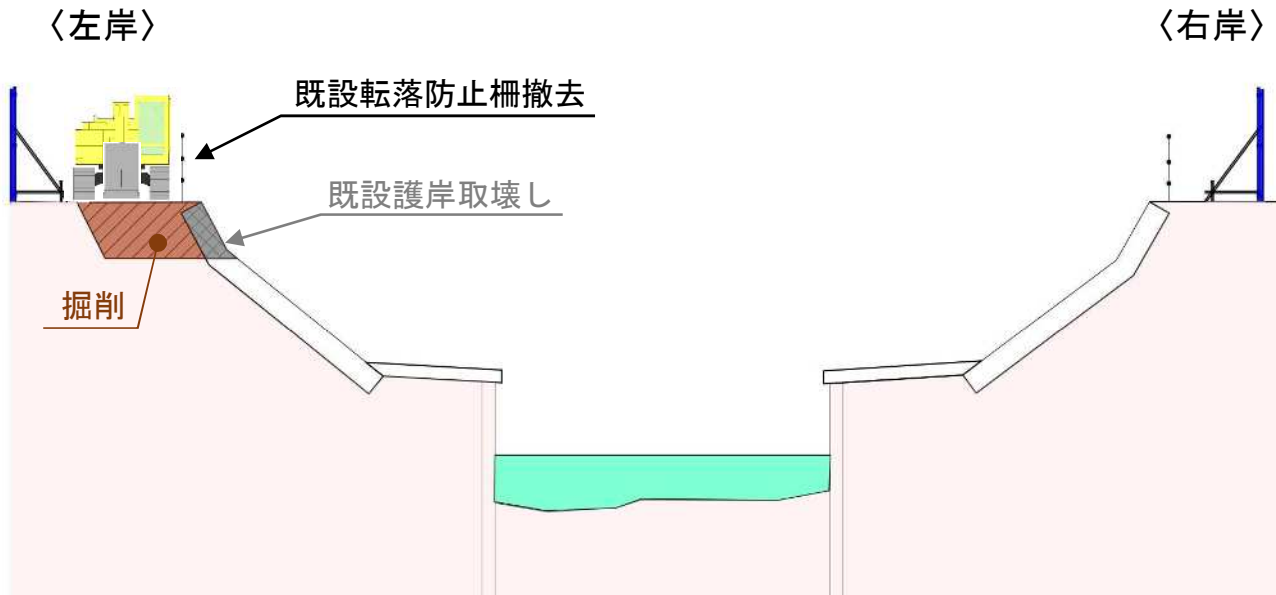
大谷戸橋

稼働重機

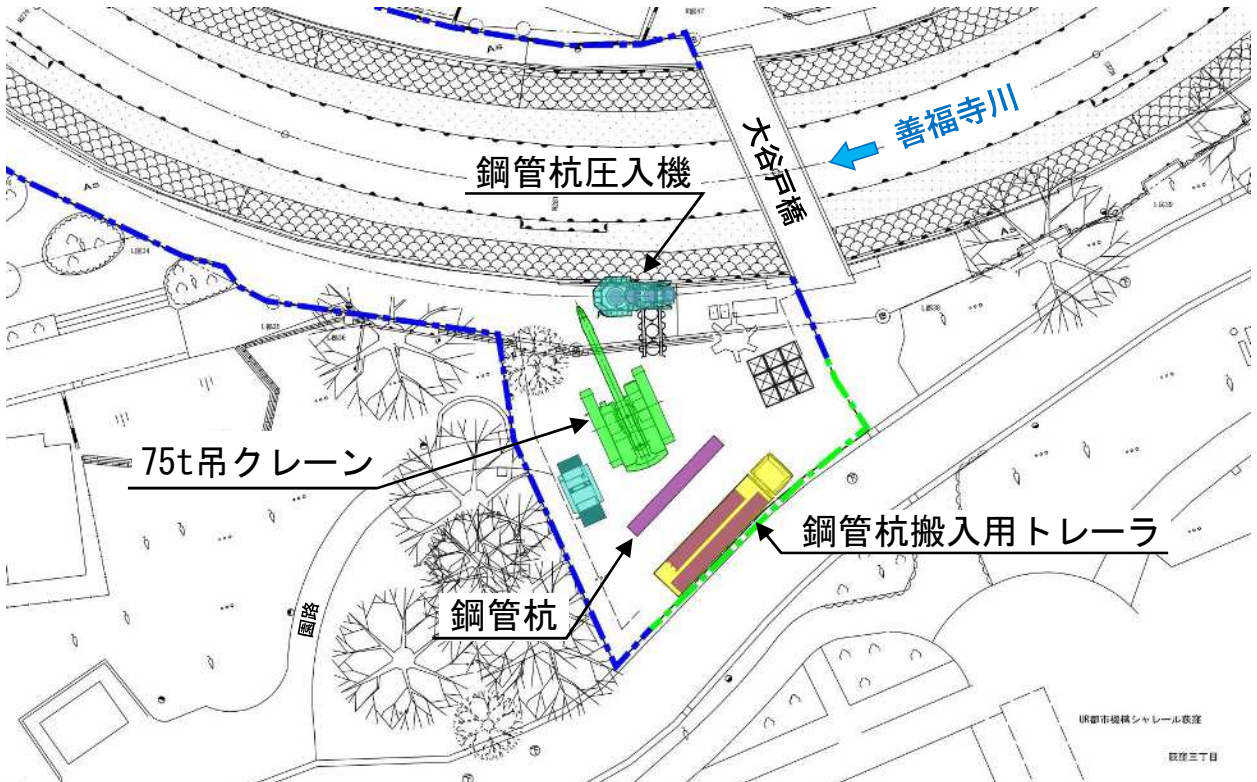
- バックホウ(0.25m³)にて既設護岸撤去及びの背後土砂を取り除きます
- 既設護岸及び掘削した土砂はダンプトラックへ積み込み、場外搬出します

バックホウ (0.25m³) ダンプトラック (3t・4t)

施工断面図

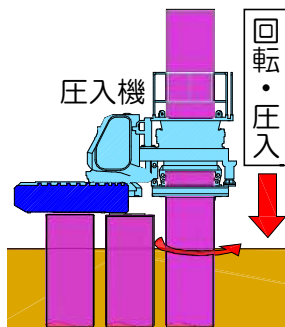
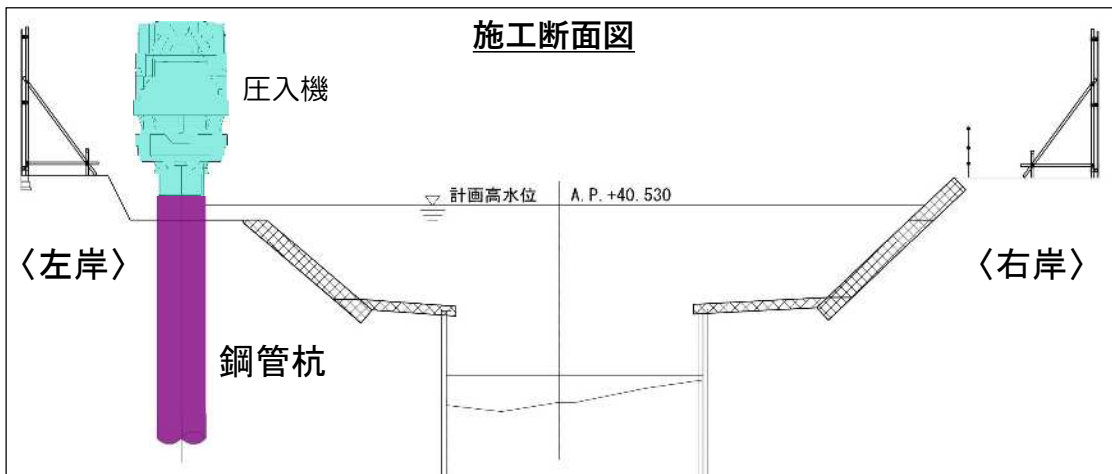


STEP 3 鋼管杭圧入 (R6年4月)



- 工事ヤード内に75t吊クレーンを据付、鋼管杭圧入機を組み立てます
- トレーラで運搬された鋼管杭（護岸の基礎となるもの）を圧入機にて圧入していきます

19



鋼管圧入施工概念図



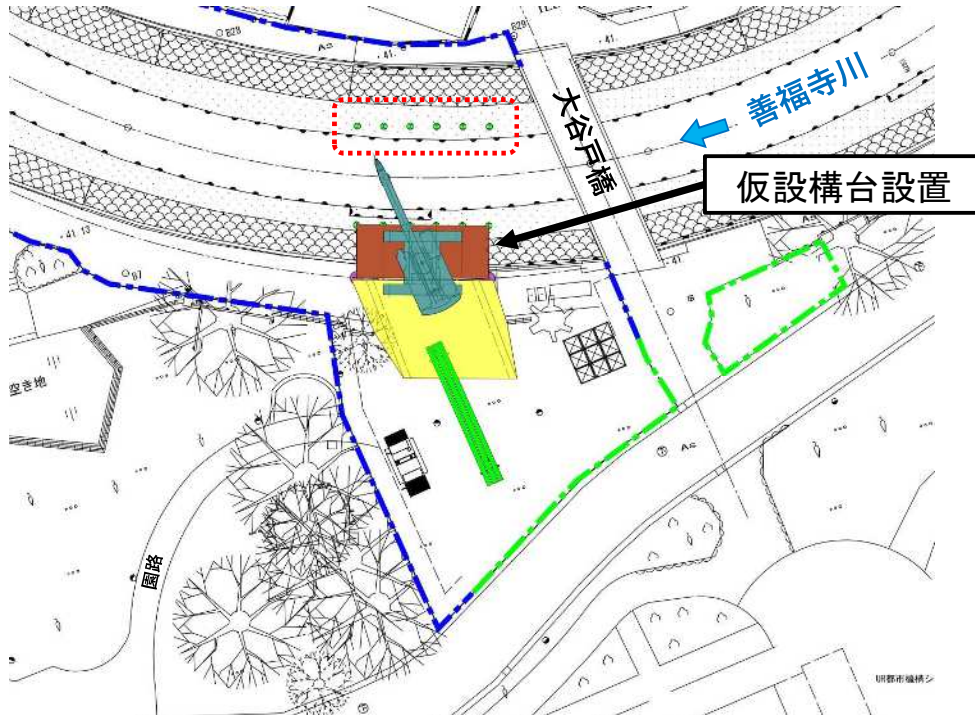
鋼管圧入施工状況※他工事写真



鋼管圧入完了状況※他工事写真

20

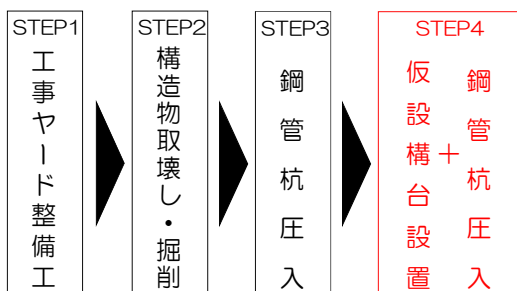
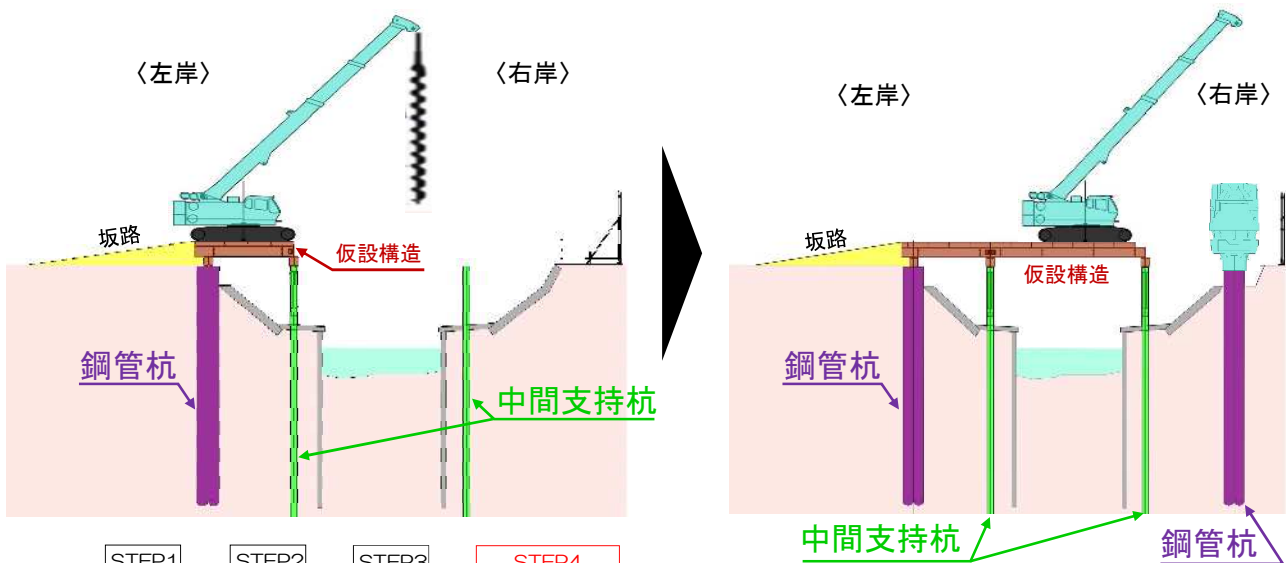
STEP4 仮設構台設置 (R6年5月)



- 75t吊クレーンにて河道内に中間支持杭を1列（6本）設置し、先に設置した鋼管杭とで仮設構台を構築します
- 設置した仮設構台上にクレーンを移動して中間支持杭をもう1列（6本）設置し、仮設構台を対岸（右岸）へ延ばし、対岸（右岸側）も仮設構台から鋼管杭を圧入します

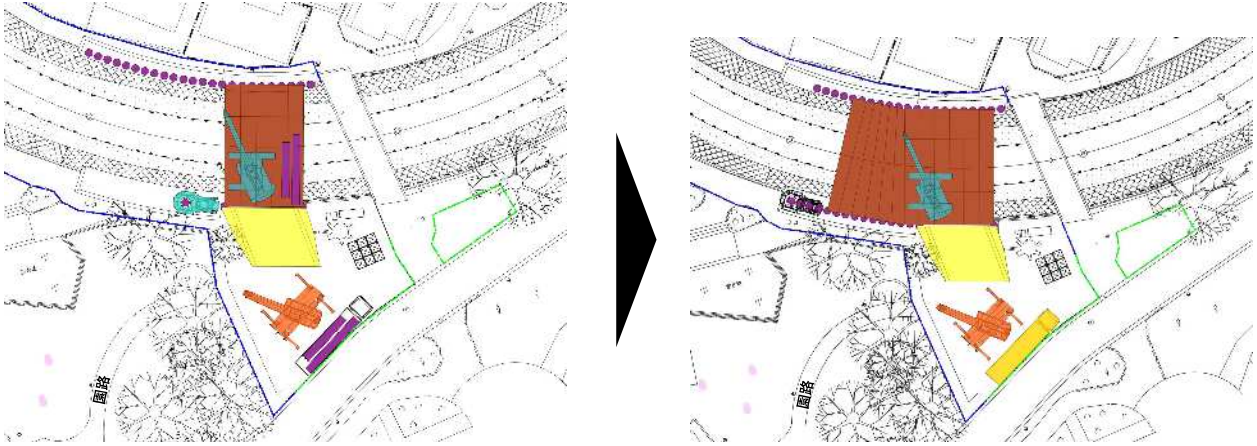
21

施工断面図

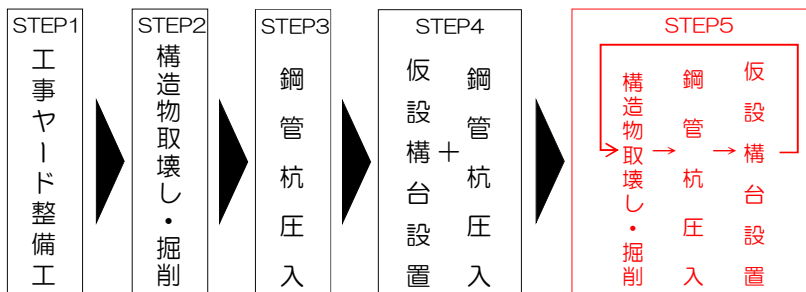


22

STEP5 鋼管杭圧入+仮設構台設置〈下流側へ〉 (R6年5月~11月)

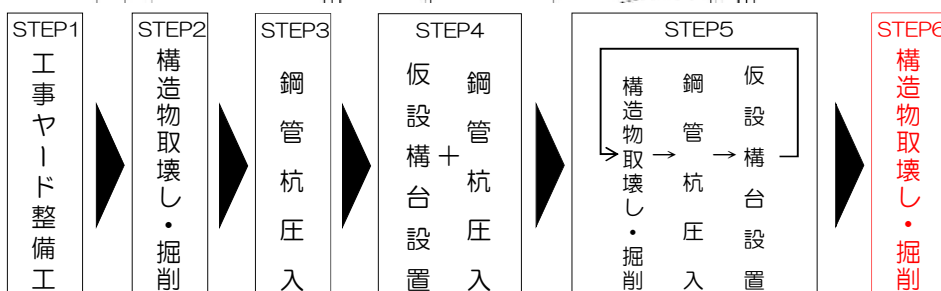
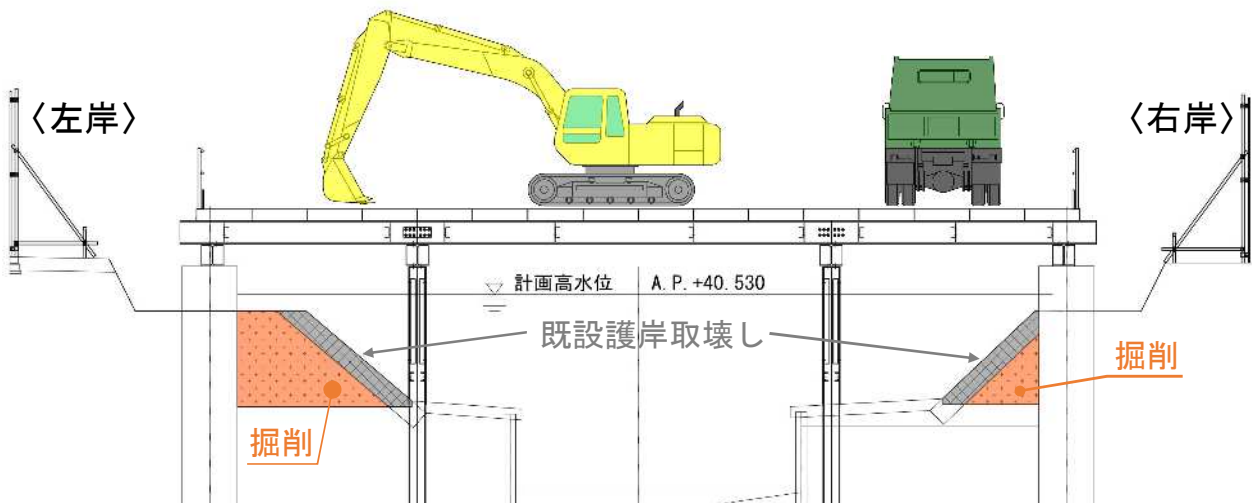


- 仮設構台構築後は、下流側（西田端橋）へ右岸側の構造物取壊し・掘削（STEP2）、鋼管杭圧入、仮設構台設置のサイクルを今回工事区間まで繰り返します



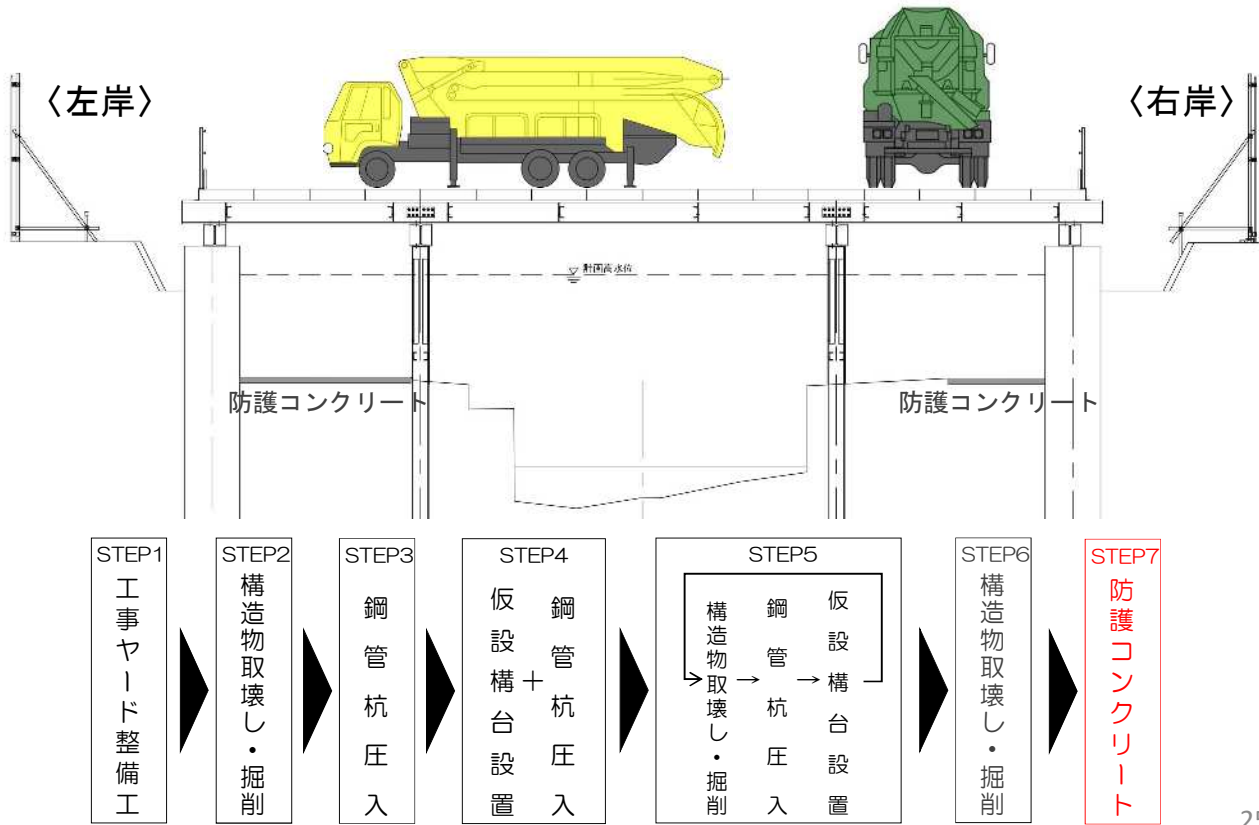
23

STEP6 既設護岸撤去&掘削工 (R6年11月~12月)



24

STEP7 防護コンクリート打設 (R6年12月)



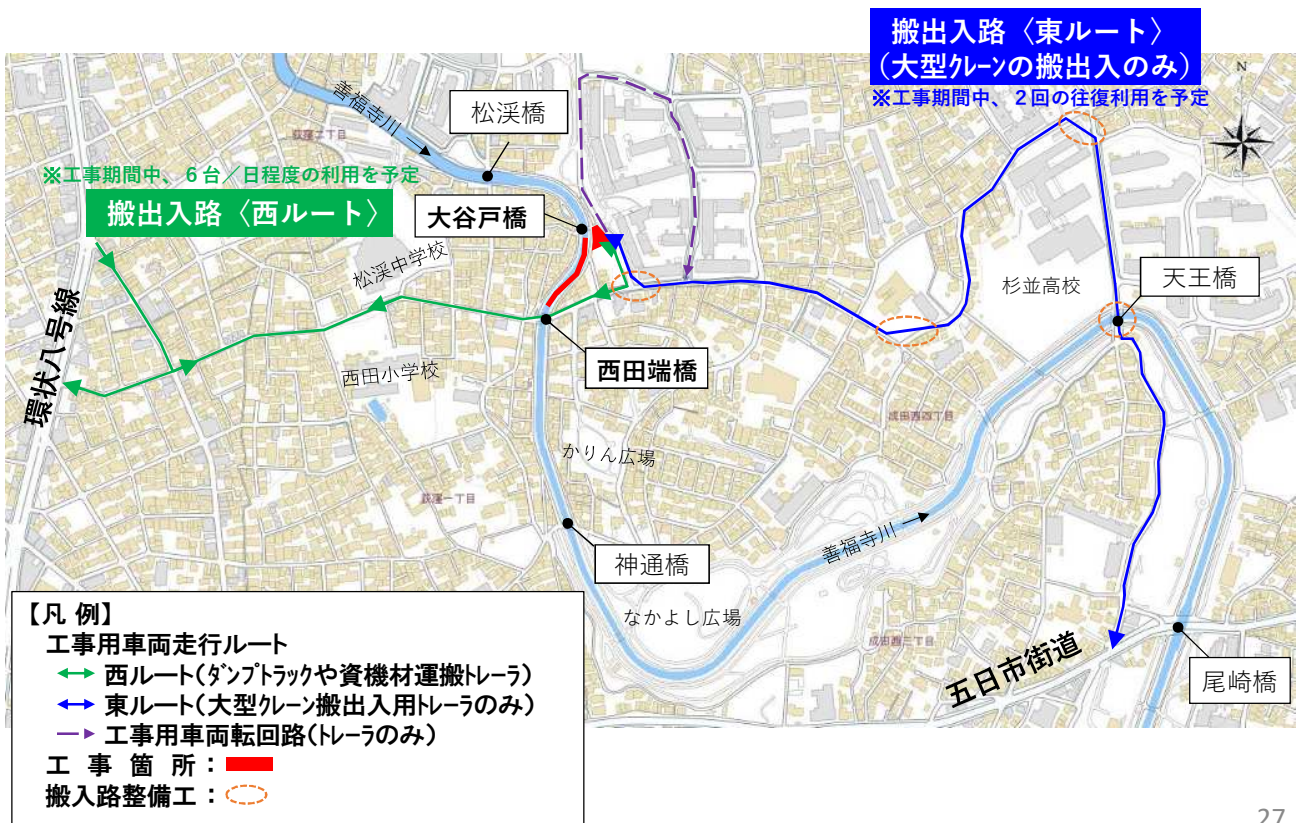
25

工事前後のイメージ (他現場の例)



26

工事内容（搬出入路整備）



UR公園南交差点の整備

- 大型クレーンを工事ヤード内へ搬入又は工事ヤード外へ搬出する際に大型運搬車両（トレーラ）の軌跡に支障となる箇所を撤去・復旧します

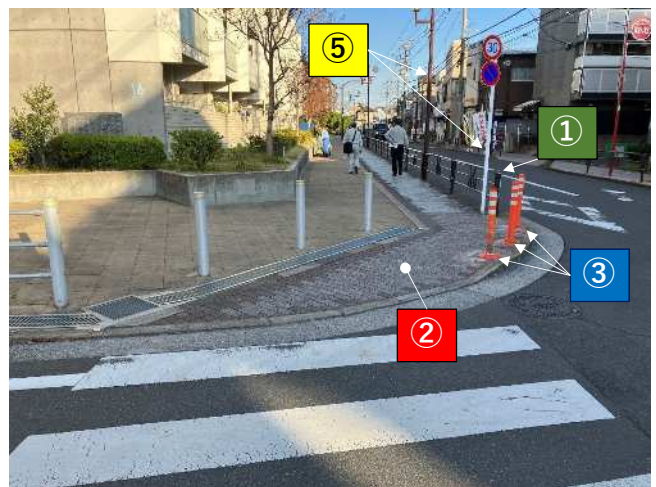


	現況	工事用道路整備
①	横断防止柵	一次撤去・再設置（通行後）
②	インターロッキングブロック	アスファルト舗装
③	ラバーボール	一次撤去・再設置（通行後）
④	車止め	着脱式に変更
⑤	照明柱・標識	移設

※ 工事実施前（2週間前）には、近隣にお住まいの方々へお知らせ致します 28



写真① : UR公園南側交差点（西側(西田端橋)方面撮影)



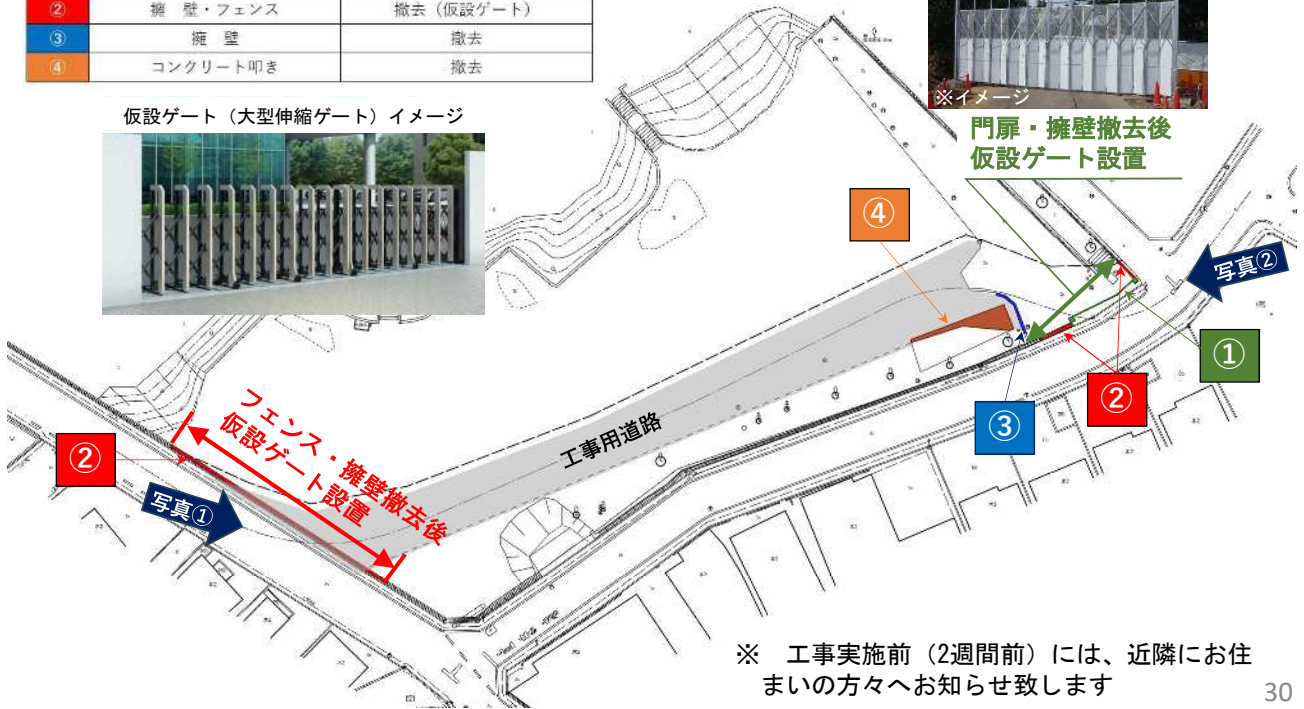
写真② : UR公園南側交差点（東側方面撮影）

共立女子学園敷地の整備

- 大型クレーンを工事ヤード内へ搬入又は工事ヤード外へ搬出する際に既存の道路幅では大型運搬車両（トレーラ）が曲がれないため、当該敷地内を大型運搬車両が走行できるよう工事用道路を整備します

	現況	工事用道路整備
①	門扉	撤去（仮設ゲート）
②	擁壁・フェンス	撤去（仮設ゲート）
③	擁壁	撤去
④	コンクリート叩き	撤去

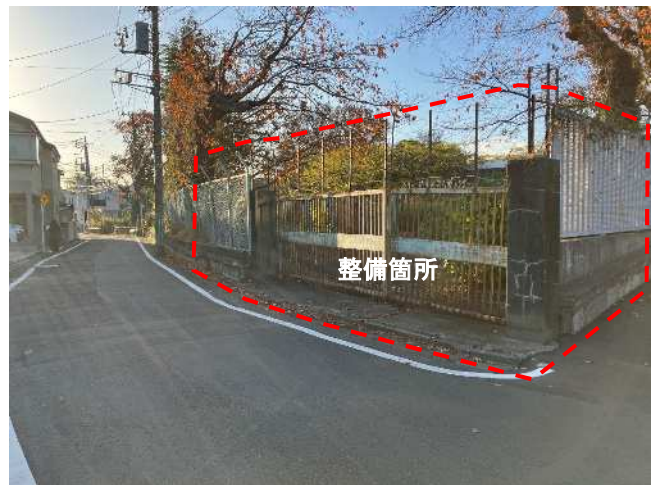
仮設ゲート（大型伸縮ゲート）イメージ



30



写真①：共立女子学園西側道路より



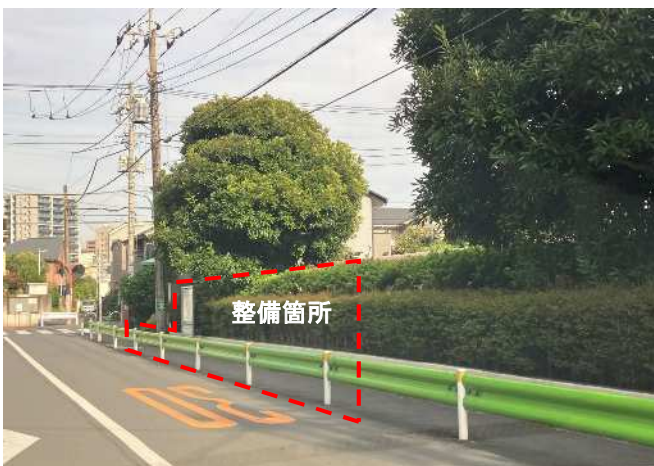
写真②：共立女子学園東側道路より

杉並高校敷地の整備

- 大型クレーンを工事ヤード内へ搬入又は工事ヤード外へ搬出する際に既存の道路幅では大型運搬車両（トレーラ）が曲がれないため、当該敷地内を大型運搬車両が走行できるよう工事用道路を整備します



※ 工事実施前（2週間前）には、近隣にお住まいの方々へお知らせ致します 32



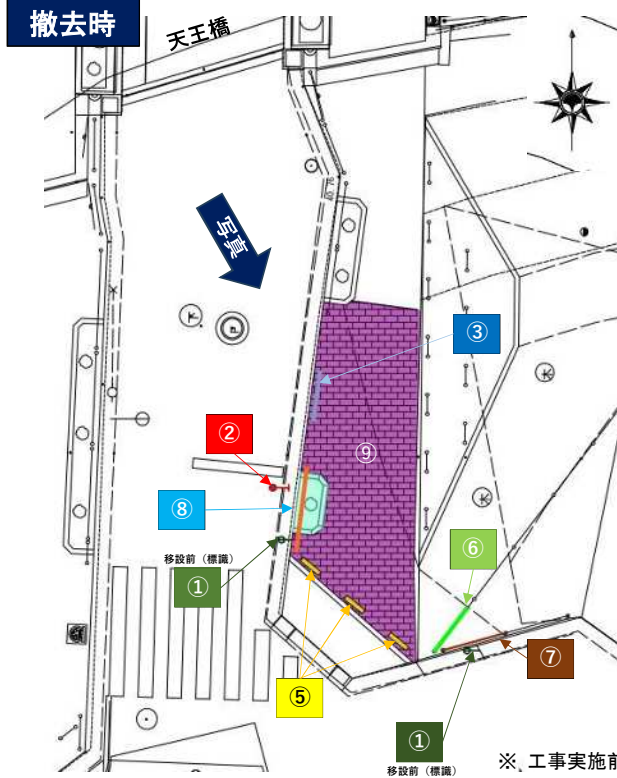
写真①：杉並高校北側道路より



写真②：杉並高校西側道路より

天王橋南側道路の整備

- 大型クレーンを工事ヤード内へ搬入又は工事ヤード外へ搬出する際に既存の道路幅では大型運搬車両（トレーラ）が曲がれないため、大型運搬車両が走行できるよう交差点を**夜間工事**にて整備します

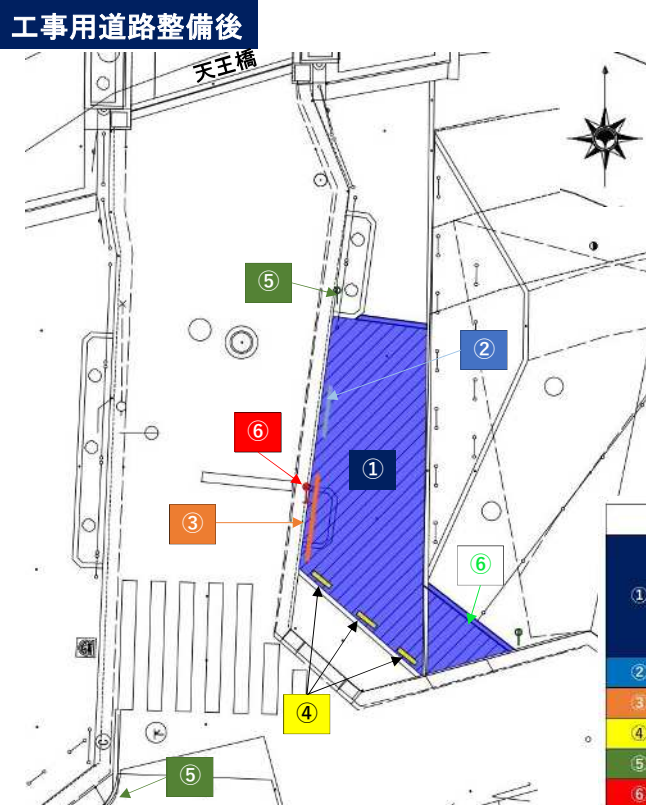


現況写真（天王橋南側より撮影）

	現 況	工事用道路整備
①	標識	移設
②	バス停標識	再利用（移動式）
③	横断防止柵（1.5m）	横断防止柵（着脱式）
④	横断防止柵（1.5m+1.0m）	横断防止柵（着脱式）
⑤	車止め	車止め（着脱式）
⑥	鉄柵	車道用アスファルト舗装
⑦	木柵	車道用アスファルト舗装
⑧	植樹帯	車道用アスファルト舗装
⑨	インターロッキング舗装	車道用アスファルト舗装

※、工事実施前（2週間前）には、近隣にお住まいの方々へお知らせ致します

天王橋南側道路の整備



車止め（着脱式）※イメージ写真





横断防止柵（着脱式）


※イメージ写真

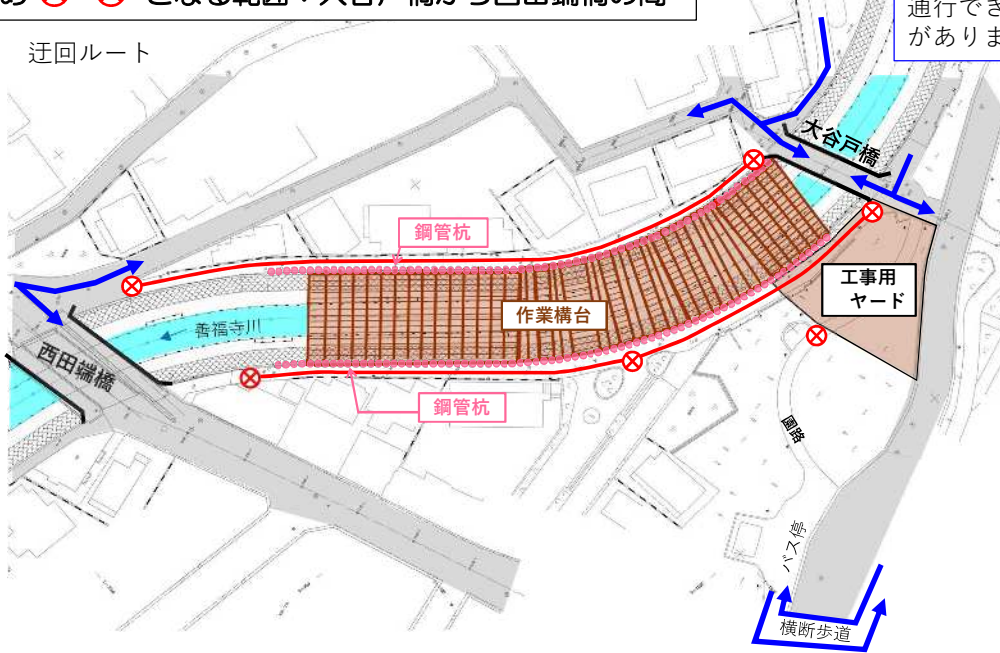
	現 況	工事用道路整備
①	鉄柵	車道用アスファルト舗装
	木柵	
	植樹帯	
	インターロッキング舗装	
②	横断防止柵（1.5m）	横断防止柵（着脱式）
③	横断防止柵（1.5m+1.0m）	横断防止柵（着脱式）
④	車止め	車止め（着脱式）
⑤	標識	移設
⑥	バス停標識	再利用（移動式）

工事に伴う迂回路について



令和6年2月～河川管理用通路が通行止めとなります。

通行止め - となる範囲：大谷戸橋から西田端橋の間

 迂回路



大谷戸橋も一時、通行できない期間があります。

- 工事の進捗に伴い 通行止め - の形態が変わります（別途周知いたします）
- 工事用ヤード及び作業構台は次回工事で使用するため今回工事完了後も残ります

交通誘導員の配置（車両通行時）



車両通行時は曲がり角や狭い通りに交通誘導員を配置し、歩行者が安全に通行できるように誘導を行います。

搬出入路〈東ルート〉
(大型クレーンの搬出入のみ)

※工事期間中、2回の往復利用を予定

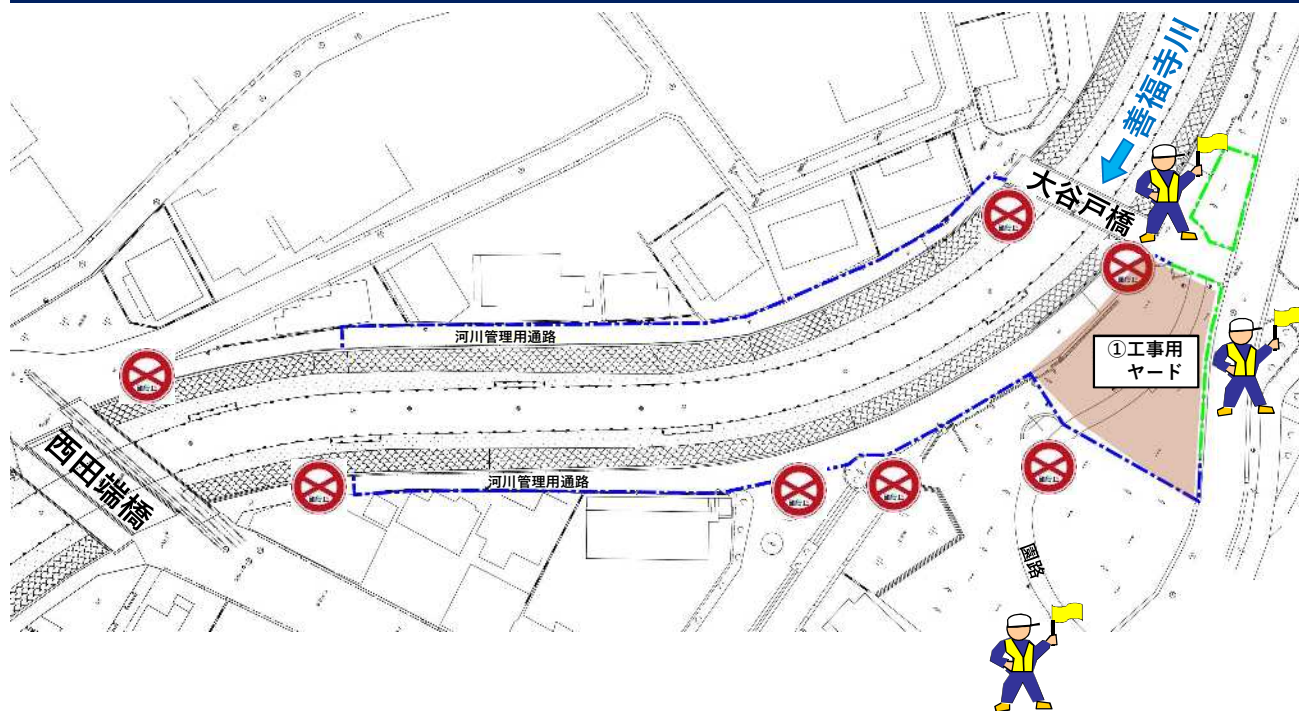


【凡例】

- 工事用車両走行ルート
- 西ルート(ダンプトラックや資機材運搬トレー)
- 東ルート(大型クレーン搬出入用トレーのみ)
- 工事用車両転回路(トレーのみ)
- 工事箇所： 
- 搬入路整備工： 

※誘導員の位置・人数は想定です。

交通誘導員の配置（工事ヤード付近）



工事期間中は、ヤード出入口に常時1名の誘導員を配置します。
 車両通行（出入り）時は曲がり角等に交通誘導員を追加で配置し、歩行者が安全に通行できるように誘導を行います。

38

主な工事車両

名称	イメージ写真	主な工種	1日当たりの最大通行量
大型ダンプトラック		構造物取壊し工 搬出入路設置工	6台
ラフタークレーン		既成杭工 仮棧橋工	1台
トレーラー		搬出入路設置工 既成杭工 仮棧橋工	6台
タイヤユンボ		既成杭工 仮棧橋工	2台
コンクリートミキサー車		モルタル吹付工	6台

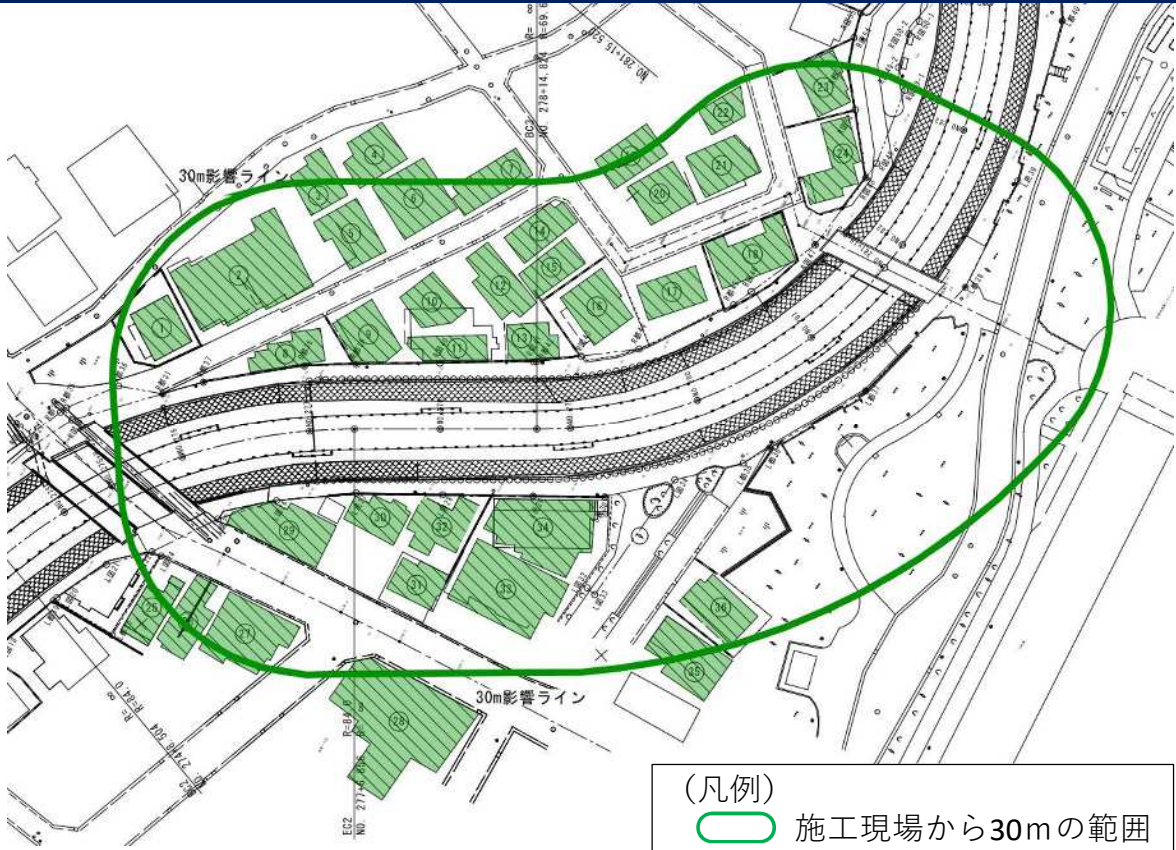



東京都第三建設事務所
 善福寺川（その210）
 大木建設株式会社

※本工事で使用する工事車両は、前面に右図のような表示をする予定です。
 ※大型クレーン搬入等の特に大きな車両については、早朝（午前5時～6時ごろ）に搬入、夜間（午後9時～10時ごろ）に搬出を行います。

39

家屋調査対象範囲（本工事分）



(凡例)
 施工現場から30mの範囲

工事に伴う家屋調査と家屋損害賠償について

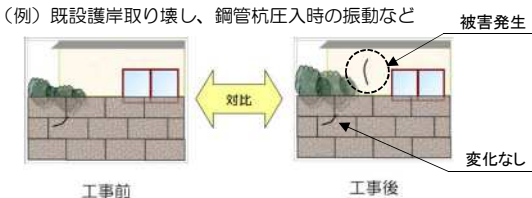
はじめに

日頃より善福寺川整備事業にご理解、ご協力いただきありがとうございます。工事は、近隣家屋へ影響を及ぼさないように十分留意して進めて参ります。ここでは、工事に伴う家屋調査と損傷があった場合の損害賠償についてご案内させていただきます。

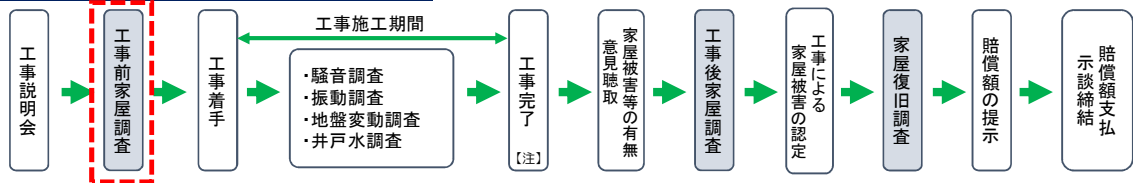
家屋調査とは

工事による近隣家屋への影響の有無について、正確に判断する資料を得るため、工事の着手前と完了後に家屋及び屋外の工作物を調査するものです。着手前と完了後の家屋内外の状態を比較し、工事が原因で被害が生じたことが確認された場合、家屋復旧調査を行った後、金銭にて賠償いたします。

【家屋への影響が想定される工事内容】



家屋調査・家屋損害賠償の標準的な流れについて



【注】工事の影響が複数の工事にまたがる場合には、影響する全ての工事が完了した時点となります。

家屋調査の内容

屋内：柱や床の傾斜測定、壁や建具等の状態把握（写真撮影含む）
 屋外：壁や塀等の傾斜測定、土間や扉等の状態把握（写真撮影含む）



※撮影した写真を含む個人情報は厳重に管理致します。

注意事項

- ① 調査を辞退された箇所は、損傷と工事の因果関係を立証することが出来なくなるため、ご自身で因果関係を証明して頂かない限り、賠償することができません。
- ② 工事前家屋調査～家屋復旧調査の間に家屋等の補修・外壁の塗装などを行う際には、事前にご連絡ください。確認が出来ないまま家屋の補修等が実施され、損傷と工事の因果関係を立証できなくなった場合には、賠償することができません。
- ③ 家屋損害賠償は、金銭による賠償となります。また、損害賠償額は、被害を認定した時点の単価を用いて統一した基準により算定します。

【問合せ先】東京都第三建設事務所 工事第二課
 工事に関すること 善福寺事業センター(03)5305-3540
 家屋調査と損害賠償に関すること 工事担当(03)3387-2103

【問い合わせ先】

★善福寺川整備事業全般に関すること

東京都第三建設事務所 工事第二課 設計総括担当

⇒ 電話 03-3387-5367

★今回の説明会に関すること、善福寺川整備工事(その210)に関すること

現在実施中の善福寺川整備工事(その205)及び(その205-2)に関すること

東京都第三建設事務所 工事第二課 善福寺川事業センター

⇒ 電話 03-5305-3540

★善福寺川整備工事(その210)の内容や施工方法等の詳細に関すること

受注者:大木建設株式会社

⇒ 電話 03-5335-7531

ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解・ご協力お願い致します。